

2022年4月下旬 配本予定

『カラーフィールド 色の海を泳ぐ』

カラーフィールドは1950年代後半から60年代にかけてアメリカを中心に発展した抽象絵画の傾向です。大きなカンヴァス一面に色彩を用いて場（＝フィールド）を創出させることで、広がりある豊かな画面を作り出しました。

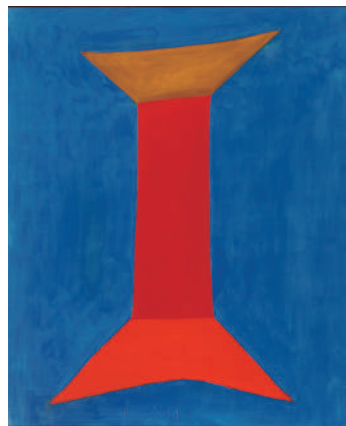
DIC川村記念美術館で開催中の「カラーフィールド 色の海を泳ぐ」は、このカラーフィールド作品の収集で世界的に知られるマーヴィッシュ・コレクションより、関連する作家9名に焦点をあて、1960年代以降の出色の作品を紹介する本邦初の展覧会です。彼らは、色彩と絵画の関係を各々の方法で模索し、その過程で多くの作家が独自の描画に至りました。変形的な外形を持つシェイプト・カンヴァスの使用や、絵具をカンヴァスに染み込ませるステイニング技法、あるいはスプレーガンの噴霧で色を蒸着させる画法など、従来では考えの及ばなかった手法を考案し、絵画に新たな地平を切り拓いたのです。

展覧会図録となる本書では、出品作の図版のみならず、カラーフィールドにまつわる充実したテキストを収録するなど、資料性も高い一冊。カラーフィールドの魅力と出会い、その世界に存分に浸れることができるでしょう。

収録作家：フランク・ステラ、ケネス・ノーランド、アンソニー・カロ、ジャック・ブッシュ、モーリス・ルイス、ヘレン・フランケンサラー、ラリー・プーンズ、フリーデル・ズーバス、ジュールズ・オリツキー

主な目次

- ・作家解説
- ・カラーフィールドの実践：サラ・スタナーズ
- ・カラーフィールド絵画における非コンポジション：加治屋健司
- ・カラーフィールド 色の海を泳ぐ：前田希世子
- ・カラーフィールド年表
- ・カラーフィールドに関する主要参考文献



定価：3,455円+税

23 x 26 cm / 上製本 / 192頁

テキスト：サラ・スタナーズ、加治屋健司、前田希世子

デザイン：田中せり

ISBN 978-4-907562-37-3 C0071



表紙イメージ



関連展示：「カラーフィールド 色の海を泳ぐ」2022年3月19日～9月4日 DIC川村記念美術館

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

mail:info@tsubamebook.com

TEL:03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名(番線印) ご担当: 様	新刊 torch press	www.torchpress.net 客注のみ(買い切り) ツバメ出版流通:川人
	注文数	『カラーフィールド 色の海を泳ぐ』 ISBN 978-4-907562-37-3 C0071 定価3,455円+税